



昭和25年（筆、淡彩）



昭和25年（鉛筆）



昭和25年（鉛筆）

戦後の高校生、先生らを描いたクロッキー展

上原 誠「218枚の人物クロッキー画」展

「夢を持った人になってくれ。この世の中に、そんなおめでたい等と、鼻先であっさり冷笑しないでくれ。…。」

（上原 誠 「灯」第5回卒業記念号（昭和31年）より）



昭和10~20年代（油彩）

特別展示

「題、制作年不明」

上原誠が昭和10年代に描いた東京美術学校卒業制作「雪國のゴム靴直し」とほぼ同時期の未公開作品。



北アルプス、笠新道に登る途中の上原 誠（昭和30年代）

上原 誠（明治44年、金沢市生まれ）は東京美術学校を卒業後、満州に出征。終戦後の昭和22年、父親の郷里古川町式之町に帰ると、妻太中学校に美術教諭として着任します。彼は在任の昭和25年頃、勤務する高等学校の生徒、先生）をモデルにしたクロッキーを多く描いており、その数は確認しただけでも228作品（440人の人物）に及んでいます。本展は、上原の線描の技術や独特のあたたかな表現を味わっていただくとともに、モデルの在校生の着衣、ポーズなどからにじみ出る、戦後間もない時代の情感を感じていただくことを目的として開催します。



スケッチ旅行から（昭和30年代）

◇クロッキー実技講習会

鉛筆、コンテなどで、人物のクロッキー画に挑戦します。

講 師：鈴木 裕之氏（高等学校美術科教諭） ※要申込

期 日：7月中の日曜（予定） 午前10時～ 午後1時30分～（予定）

場 所：古川郷土民芸会館工房

参加費：500円（※各定員15人程度、希望者多数の場合抽選）

◇パステル画 親子ワークショップ

パステルを使ったワークショップです。思い思いの色で空を描きます。

講 師：山下ちはる氏（臨床美術士）

期 日：6月1日（日） 午後1時30分～ ※要申込

場 所：古川郷土民芸会館工房

参加費：300円（親子1組） 定員：親子15組程度

飛騨市美術館

〒509-4221 岐阜県飛騨市古川町若宮 2-1-58
TEL 0577-73-3288 FAX 0577-73-5003

■アクセス

- ・JRにて、高山本線「飛騨古川駅」下車、跨線橋を渡り徒歩5分。
- ・富山よりJR高山本線・特急で約1時間15分。
- ・名古屋よりJR高山本線・特急で約3時間。
- ・お車にてお越しの場合は、市営若宮駐車場をご利用ください。
- ・東海北陸自動車道、清見ICより卯の花街道を通り約30分。

